

町田市の自殺対策推進事業の取組状況について

1 2025年度取組実績

2 2025年度総括と2026年度の取組

1 2025年度取組実績

※【参考資料2】町田市取組：まちだ健康づくり推進プラン24－31進捗状況確認シート 参照

1-1 ゲートキーパー啓発ポスター事業

市民への自殺対策に関する啓発と周知の強化を図るため
町田デザイン&建築専門学校と協働で、ゲートキーパー啓発ポスターを作成しました。



2025年6月	町田デザイン&建築専門学校にデザイン募集
2025年9月	町田デザイン&建築専門学校から最終選考15作応募
2025年10月	市長選考にて市長賞作品決定
2026年1月24日	表彰式
2026年3月 2026年9月（予定）	自殺対策普及啓発キャンペーンで市長賞作品を活用 ※活用例は次スライド

【市長賞】:町田デザイン&建築専門学校
松本 花菜絵(まつもと かなえ)さん

1-2 自殺対策普及啓発キャンペーン

ゲートキーパー啓発ポスター事業の市長賞作品を活用して
ポスター・クリアファイルを作成し、様々な場所で掲示・配布しました。

2026年3月駅構内での普及啓発の様子

■ 期間

2025年9月1日～9月30日
2026年3月1日～3月31日

■ 掲示・配布場所



場所	ポスター掲示数	クリアファイル配布数
市内全駅	約20枚(10駅)	約370枚(8駅)
神奈川中央交通(株)の市内路線バス、町田市民バス車内	約230枚	-
市内の医療機関・薬局	約520枚	-
町内会自治会掲示板	約1,900枚	-
市関連施設(市民センター、駅前連絡所、コミュニティセンター等)	約150枚	約1,300枚

1-3 ゲートキーパー手帳・「悩み」の相談先一覧

「ゲートキーパーの役割」と「市民が利用できる相談窓口」を一覧にした冊子を作成し、
様々な場所で配布しました。

■ 発行日・発行部数

- 発行日:2025年7月
- 発行部数:17,000部

■ 配布場所

- 市内の医療機関、薬局
- 町内会自治会の代表者
- 市の施設(市民センター、駅前連絡所、コミュニティセンター等) など

※市ホームページに冊子と同様の相談窓口を公開しています



ゲートキーパー手帳・
「悩み」の相談先一覧 表紙

1-4 ゲートキーパー養成講座

自殺対策に係る人材の確保、養成及び資質の向上を図るためゲートキーパー養成講座を実施しました。

■ ゲートキーパー養成講座

対象	内容	開催日	参加者数
市民向け(オンライン)	悩んでいる人にどう気づき、かかわるか	9/26(金)	29名
地域ネットワーク向け	地域ネットワークを通じた子ども・若者の見守り	9/29(月)	18名
教職員向け(オンライン)	生徒の「死にたい」にどう気づき対応するか	12/2(火)	23名
市職員向け(e-ラーニング)	ゲートキーパー養成に関する研修	2/2(月)~20(金)	2008名
専門職向け兼フォローアップ①	死にたいにどう対応するか・自殺のリスクアセスメント	3/16(月)	7名
専門職向け兼フォローアップ②	自死とどう寄り添っていくか	3/25(水)	6名

■ YouTube版ゲートキーパー養成講座【録画のため通年で視聴可能】※()内再生回数

動画①市民向け…悩んでいるひとにどう気づきかかわるか 他 (221回)

動画②学校関係者向け…生徒の「死にたい」にどう対応するか 他 (215回)

動画③専門職向け…自殺のリスクアセスメント 他 (98回)

1-5 総合相談会①

様々な悩みに関する各分野の相談員が一つの場所に集まり、「悩み」の解決の糸口を探すため、総合相談会を開催しました。

■ 開催日時・場所

- 第1回:2025年9月 1日(月)10:30~16:00 町田市庁舎
相談組数:9組10人、相談件数:14件
- 第2回:2026年3月23日(月)10:30~16:00 町田市庁舎
相談組数:15組16人、相談件数:23件

■ 相談窓口

窓口	相談員所属
こころ①(医師)	町田市医師会 精神科医
こころ②(保健師)	町田市保健所保健予防課
家族・女性	NPO法人カウンセリング教育サポートセンター
労働	八王子労働基準監督署町田支署
生活困窮	町田市地域福祉部生活援護課
求職	町田公共職業安定所
法律	法テラス
高齢者	町田市高齢者支援センター

総合相談会

～ひとりで抱えずに、誰かに相談してみませんか？～

日時 2026年3月23日(月)
10:30~16:00

場所 町田市庁舎3階
3-2、3-3会議室

対象 町田市内に在住・在勤・在学しており、
様々な悩みを抱えている方

費用 無料

相談例

- ・夫婦や親子関係で悩んでいる
- ・介護と仕事の両立が大変
- ・家族が引きこもりがちで心配
- ・孤独でつらい
- ・働けない
- ・今後の生活が不安… など

この窓口で相談できます！

こころ

女性
家族

法律

労働

求職

生活
困窮

高齢者

相談員：弁護士・カウンセラー・ハローワーク相談員・保健師・高齢者支援センター職員など

■相談のほか、申請や手続きの助言、関係機関の担当窓口などをご案内します。
■ご家族や知人等のご相談も受け付けます。■秘密は厳守します。■相談時は1組2名まで

予約

事前予約制（上限40枠、申込順）
2月16日(月) 9:00~予約受付開始

予約方法：電話で町田市保健所健康推進課へ
☎042-724-4236（予約受付時間 平日9:00~17:00）

■予約枠は30分単位（相談時間25分）
■相談内容別に時間指定制（1組2枠まで）
■上限枠に達し次第締め切ります。
空きがある場合に限り、当日受付も行います。

【アクセス】〒194-8520 町田市森野2-2-22
小田急線町田駅西口から徒歩約8分
JR横浜線町田駅中央口から徒歩約11分
※会場へは公共交通機関を利用してご来ください。



<主 催> 町田市

<問合せ先> 町田市保健所健康推進課 042-724-4236

右の二次元コードから、「悩み」
の相談先一覧をご覧いただけます。



2026年3月23日開催
案内チラシ

7

1－6 総合相談会②

■相談件数実績詳細 相談組数及び相談内容別件数内訳

開催時期	相談組数	相談件数 合計	件数内訳(相談内容別)						
			こころ	家族・女性	労働	生活困窮	求職	法律	高齢者
2026年3月	15組16人	23件	7	7	0	1	0	5	3
2025年9月	9組10人	14件	1	5	0	2	1	4	1
2025年3月	13組13人	21件	6	6	1	0	1	5	2
2024年9月	10組11人	12件	5	1	0	1	0	1	4

相談者の年代別内訳(アンケート回答者のみ)

開催時期	回答率	件数内訳(年代別)									
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答	合計
2026年3月	94%(15/16)	0	0	1	1	4	1	3	2	3	15
2025年9月	90%(9/10)	0	1	1	1	1	2	1	0	2	9
2025年3月	100%(13/13)	0	2	1	0	2	1	3	0	4	13
2024年9月	100%(11/11)	0	0	1	1	2	3	4	0	0	11

1-7 SNS自殺防止相談事業①

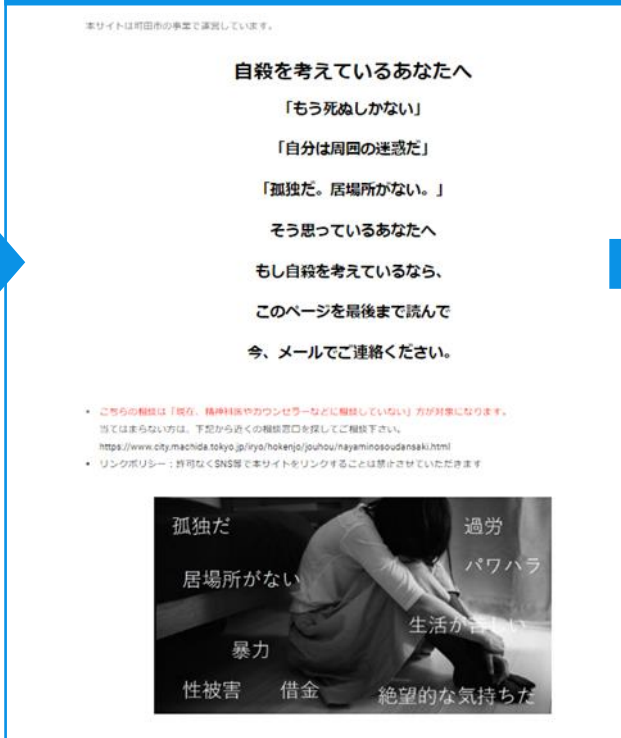
若年層の自殺対策として、SNS自殺防止相談事業を通年で実施しています。

■ 相談の流れ

- ① 生きづらさに関連した単語をGoogle検索をすると、検索連動広告機能(※)で相談案内を表示。



- ② 案内をクリックすると、相談サイトが表示される。



- ③ 相談内容を記載しメールで送付。臨床心理士・精神保健福祉士等がメールやチャットから相談・支援を行う。



※ 検索連動広告機能…検索したキーワードに関連した広告(案内)を検索画面に表示する機能

1-8 SNS自殺防止相談事業②

■ 2025年度の相談状況(4月～3月合計) ※()内は2024年度実績

- 新規相談者数 117人(82人)
- 広告効果

広告表示回数 ※広告が表示された回数	広告クリック数 ※広告がクリックされた回数	任意アンケート回答者数	新規相談者数
27,724回(82,433回)	1,949回 (7,288回)	64人 (82人)	117人

● 内訳

相談内容*1	相談者数	年代	相談者数	性別	相談者数
自殺念慮	52人 (65人)	10歳以下	0人 (0人)	男性	17人 (22人)
精神健康	96人 (72人)	11歳～15歳	8人 (5人)	女性	60人 (59人)
身体健康	7人 (11人)	16歳～19歳	18人 (11人)	その他	0人 (1人)
自傷行為	7人 (3人)	20代	22人 (39人)	不明	40人
生活・引きこもりなど	16人 (17人)	30代	14人 (11人)		
経済・借金	15人 (13人)	40代	8人 (11人)		
家族	44人 (28人)	50代	7人 (3人)		
学校	25人 (11人)	60代以上	2人 (2人)		
勤務	30人 (40人)	不明	38人		
友人関係	9人 (4人)				
恋愛関係	12人 (10人)				
その他	7人 (1人)				
不明	3人				

*1相談内容は相談者1人につき複数該当あり

1-9 わかちあいの会『まちだ』ゆっくりカフェの周知

自死遺族の集いに関する広報周知を実施しています。

■ 掲示・配布場所

- 市内の医療機関、薬局
- 市の施設(市民センター、駅前連絡所、コミュニティセンター等) など

身近な人を自死(自殺)で亡くした方のつどい
ありのままの気持ちを語り合い支えあう場です。まず足を運んでください。
わかちあいの会『まちだ』

ゆっくりカフェ

開催日

2026年 4月5日(日)
6月7日(日)
8月2日(日)
10月4日(日)
12月6日(日)
2027年 2月7日(日)

日時 偶数月・第1日曜日
14:00~16:00

場所 わくわくプラザ町田3階 第1会議室

参加費 100円

予約 不要 匿名での参加もできます

主催 しんげつ 新月の会

問合せ 090-4954-6530(新月の会 守下)
※電話は15時以降にお願いします
メール newmoon201812@gmail.com
協力 NPO 法人グリーンサポートリンク
(全国自死遺族総合支援センター)

小田急線町田駅西口より徒歩6分
JR 横浜線町田駅南口より徒歩4分

町田市森野 1-1-15



『まちだ』ゆっくりカフェ
チラシ

1-10 町田市各課における自殺対策推進事業の主な2025取組実績について

福祉総務課

■ 「地域福祉コーディネーターによる福祉の困りごと相談」

2025年4月に、町田地域へ地域福祉コーディネーターを配置したことで、市内全域、5カ所への「まちだ福祉〇ごとサポートセンター」設置が完了しました。

地域福祉コーディネーターを各センターに配置し、相談者の意向をもとに必要に応じて適切な相談支援機関へつなぐなどの支援を実施しました。

保健予防課

■ 出産・子育てしっかりサポート事業

2025年度から、妊婦支援給付金を2回に分け、保健師等が妊婦を対象に妊娠中の気持ちや体調等をお伺いする「しっかりサポート面接」時と、助産師・保健師等が出産後の乳児家庭全戸に訪問し、母親の体調や育児などのご相談を受ける「こんにちは赤ちゃん訪問」時に給付することで、妊婦等の身体的、精神的ケアに加え経済的支援を一体的に実施しました。

2025年度総括と2026年度の取組

※【参考資料2】町田市取組：まちだ健康づくり推進プラン24－31進捗状況確認シート 参照

2-1 2025年度総括及び2026年度における方向性と主な取組

- ・改正自殺対策基本法に基づき、「子どもの自殺対策」の重要性を改めて意識し、法定協議会の機能の具現化が求められる。
- ・町田市における自殺死亡率は全国及び東京都と比較し、やや低い値で推移している。
- ・町田市における自殺死亡者率は、計画策定時と比較して減少しているものの、目標値には達していない。
- ・前年同様、20歳未満の自殺死亡率は全国の自治体で上位10%～20%に位置している。

<2026年度の方向性>

- ⇒既存事業の継続的な実施
- ⇒改正自殺対策基本法や地域自殺実態プロファイル2025の結果を踏まえ、子ども・若者に向けた対策の拡充・強化

<2026年度の主な取組>

- 1 法定協議会機能の具現化に係る検討の実施
- 2 SNS自殺防止相談事業の改善
2024年度までは、相談者の現状や心情等を把握するためのアンケートの返信をもって相談開始としていたが、2025年度は、相談したいという意思表示をもって相談を開始することとした結果、相談者数が82人から117人に増加した。
- 3 自殺対策普及啓発キャンペーンの更なる充実に向けたニーズ把握
若年層への普及啓発を推進するため、市内の高等学校や大学へのヒアリングを実施する。

- ・町田市における2020年～2024年の自殺者の特性上位5区分は、40歳以上の中高年が占めている。
- ・町田市における2025年の年代別自殺死亡者数は、50～59歳が最も多く、次いで40～49歳が多い。

<2026年度の方向性>

- ⇒既存事業の継続的な実施
- ⇒中高年の世代が利用しやすい相談事業の推進

<2026年度の主な取組>

- 1 市内5か所の「まちだ福祉〇ごとサポートセンター」における福祉の困りごと相談の実施
- 2 総合相談会の開催時期の変更の検討
相談者数が比較的少ない9月の開催時期を見直し、2027年度から新たな時期に開催するための検討を行う。